

太折・大平地区からも利用できます 「デマンド型乗合タクシー」運行拡大

「デマンド型乗合タクシー」は、町外便（県立新庄病院行き）と町内便を運行しています。

これまで、太折・大平地区では、町内便（水・土曜）のみの運行となっていました。利便性向上のため4月から運行を拡大します。



太折・大平地区からも町外便の乗降が可能に 町内便は水・土曜のみ運行から月～土曜の運行へ拡大

拡大

町外便
片道500円/人

【月～金運行】
松橋・上長沢方面、太折・大平地区⇄県立新庄病院

舟形駅
午前 7時45分 発着
午前11時50分 発着

町内便①
片道300円/人

【月～土運行】
松橋方面⇄上長沢方面
▲は日・祝日は運休

舟形駅
午前 8時30分 発着
▲午前11時 発着
午後 3時30分 発着
▲午後 6時15分 発着

拡大

町内便②
片道300円/人

【月～土運行に拡大】
太折・大平地区⇄松橋・上長沢方面

舟形駅
午前 9時 発着
午前11時45分 発着

※町内便①②は、各障害者手帳1、2級もしくはA、B所持者は片道100円/1人になります。
※時刻表の時間は、舟形駅の発着時刻を基準とした時間です。

▼予約方法

- ① 星川タクシー ☎(32)2010 に電話
- ② デマンドタクシーの予約であることを伝える
- ③ 氏名、住所、行先、時間を伝える
- ④ 当日、余裕を持って自宅待つ

予約は…
1週間前から前日の午後5時まで



<予約のイメージ>



乗合の予約をお願いします。自宅は〇〇（自宅住所）です。
〇月〇日の〇時の便で、自宅から●●（バス停名）までお願いします。
帰りは、〇時の便で●●（バス停名）から自宅までお願いします。

〇日〇時の便で●●までの予約を受け付けしました。
行きは大体〇時ころ、帰りは大体〇時ころにお迎えに行きます。
ほかのお客様の予約状況によってお迎えの時間は前後しますので、
余裕をもってお待ちください。



▼問い合わせ／舟形町まちづくり課地域支援係 ☎(32)0104

中小規模農家の持続的発展を支援 「農業用機械共同促進事業」を展開

水稲経営を行う中小規模農家の農業用機械の導入経費を低減させ営農継続につなげ、法人化等を含めた経営形態の強化・発展を推進することを目的に、共同利用する農業用機械の導入を“ふるさと納税”を原資として支援します。

令和3年度からは、中古農機の共同利用として実施した町独自施策をリニューアルします。



新品や長期的作業受託者も対象になります

- ▼補助金対象者／町内に在住する米の販売農家（認定農業者、認定新規農業者、法人を除く）
※主食品種の平均栽培面積が1戸あたり35a以上であることなど
 - ▼要件／2戸以上で共同利用すること、または事業主体が計画的な作業受託をすること（5年以上）
 - ▼導入機械の条件／共同利用者の主食品種の栽培面積の合計、または、同面積と導入機械による作業受託面積の合計が次のとおりであること
・新品の場合…200a以上 ・中古の場合…70a以上
 - ▼補助率／対象額の1/3に相当する額、または、80万円（助成限度額）のいずれか低い額
 - ▼対象となる農業用機械の機種／トラクター、田植機、コンバイン、乾燥機など
 - ・法定耐用年数（7年）の残りが2年以上あるか、稼働時間が一定時間以内のもので、今後5年以上使用できると見込まれる農業用機械
 - ・購入金額が50万円以上のもの
- ※組み立て費、運搬費等の機械以外の費用を除きます
- ▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947

入学から就農までの支援体制を 専門職大学総合プロジェクト事業

令和6年4月以降に新庄市に開学予定の「東北農林専門職大学(仮)」の設立に合わせ、県と連携し、町と地域が取り組める支援内容を調査・検討し、開学までに必要な準備を進めていきます。また、入学予定者を対象に、町内において農業を志す人を呼び込み、町での新規就農者の確保を図ります。

住・通学環境支援

学生が居住地、就農予定地に求めていることを総合的にニーズ調査

研修支援

役場内で、各課横断的なプロジェクトチームを編成し、支援制度を検討

就農支援

入学から就農まで、総合的な支援体制を構築



▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947